

企業のCSR活動について —新科目「ビジネス経済応用」の指導法をととして—

千葉県立〇〇〇〇高等学校 〇〇 〇〇（商業）

1 はじめに

平成21年3月に告示された新学習指導要領では、教科の目標として、「商業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、ビジネスの意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動を主体的、合理的に、かつ倫理観をもって行い、経済社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てる」と定められている。

以前より、高度経済成長期の四大公害問題だけでなく、食品偽装や製品による事故、法令違反をはじめとした企業の不祥事が後を絶たず、場合によっては私たち消費者が人命に関わるような重大な被害を受けることがある。これらはまさに、企業の倫理観の欠如が原因であると思われる。

企業は事業を通じて利益を追求し、存続していくことを目標としているが、企業は社会の一員として倫理観をもって事業を行い、社会の役に立つことで存続していく側面もあり、それがCSR（企業の社会的責任）につながると考えられる。

企業の不祥事については各マスメディアにより衝撃的に取り上げられる一方で、企業のCSR活動については、意識の高い企業のテレビCMを見かけることがあるものの、高校生にはあまり詳しく知られていないのではないと思われる。

そこで、企業のCSR活動について学習させることにより、教科の目標として掲げられているように、「ビジネスの諸活動について倫理観をもって行う態度を育てる」ことに貢献できるのではないかと考えた。

また、本校生徒は入学時から就職希望の生徒が多く、毎年、就職する生徒が全体の60%を超える。3年生の7月になると求人受付が始まり、生徒は求人企業の中から就職したい企業を選ぶことになるが、数多くの企業の中からどの企業を選べばよいか悩んでしまい、安易な道を選んでしまった結果、短期間で離職してしまう生徒を見かける。生徒に企業選びの面で後悔させないためにも、CSRの視点から企業を研究させることも有意義であると考え、研究主題として設定した。

2 研究の概要

（1）研究方法

各企業におけるCSR活動について、資料を収集し活用する。各企業のWebページから情報を収集することも可能であると思われるが、生徒に各企業へ直接連絡させ資料を収集させたいと考えているので、「総合実践」の指導資料も参考文献として活用したい。さらには、関連するWebサイトや書籍、他教科（公民科が考えられる）の関連科目の文献をととして研究を深めていきたい。また、本校は平成19年度から日本新聞教育文化財団よりNIE実践校の指定を受けており、NIEも有効に活用したいと考えている。

(2) 研究内容

最終的には、生徒自身に企業を選ばせ、その企業のCSR活動について研究させ授業で発表させたいと考えている。この活動を通じて生徒が主体的に取り組み、思考力や判断力・表現力を養うきっかけにしたいと考えている。そのため、以下の内容を中心に研究する。

ア 企業のCSR活動について生徒に理解させるための指導法を研究する。

イ 生徒自らが企業に連絡を取り、資料を収集できるようにするため、電話対応のマナーについて指導法を研究する。

ウ 企業のCSR活動に関するNIEの活用方法について研究する。

エ 発表させる際には、プレゼンテーションソフトを使用させるため、プレゼンテーションソフトの使用方法についての指導法を研究するとともに、聞き手に理解してもらえそうなプレゼンテーションを行うための指導法を研究する。

3 CSR活動

(1) CSRとは

CSRとは”Corporate Social Responsibility”(企業の社会的責任)のことである。企業は社会に対し責任を果たすことにより、企業の評価向上につながる。企業は利潤追求だけでなく、社会へ与える影響に責任を持ち、様々なステークホルダーとの関わりを通じて、世の中のためになることを行うという考え方である。

ア ステークホルダー (Stake Holder)

“Stake”とは「利害」の意味を表し，“Holder”とは「持ち主，保有者」の意味を表す。したがって、企業にとっての利害関係者を表している言葉である。

企業にとっての利害関係者とは、①株主・投資家，②顧客，③取引先，④従業員，⑤地球環境，⑥地域社会，⑦NPO，⑧同業他社，業界団体，⑨政府・地方公共団体，⑩マスコミ全般など，企業活動全般におよぶものとされている。

イ 不祥事を防止するための取組

(ア) コーポレートガバナンスの強化

迅速で正しい意思決定・業務執行ができるような組織づくりを目指す。具体的には取締役会のスリム化，取締役会と執行役員会の分離，社外取締役・社外監査役・アドバイザーの導入など。

(イ) リスクマネジメント体制

ヘルプラインなどの内部通報制度を設け，弁護士などの中立的な外部の人材が対応にあたる。特に弁護士には守秘義務が課せられている。普段からWeb・広報誌などで定期的な情報発信を行うだけでなく，トラブルが発生した際にはすべて公表するなど，情報公開（ディスクロージャー），説明責任（アカウンタビリティ）を果たす。

(ウ) コンプライアンス経営

コンプライアンスとは「法令遵守」のことである。企業の不祥事の原因は脱法行為であり，これを防止するにはコンプライアンスの徹底が重要であると考えられる。徹底できているか確認するために，研修・現場へのモニタリングを行っている企業もある。

(2) CSR推進の背景

ア 企業不祥事の多発

これらは倫理観の欠如によるものである。企業は利潤追求だけでなく、社会の一員として責任のある行動が求められる。

(ア) 公害問題

四大公害をはじめとした、大気汚染、水質汚染、土壌汚染、不法投棄など。

(イ) 法令違反

脱税・申告漏れ・所得隠し、粉飾決算、不正融資、背任、リコール隠しなど。

(ウ) 食品偽装

産地偽装、消費期限偽装、賞味期限偽装、汚染米の問題など。

(エ) 情報漏えい

顧客の個人情報漏えいなど。

イ NPOの活発化

NPOは一定の主義主張を持ち、奉仕的な活動を行う組織のことである。企業の動きをチェックし、問題があればその情報を世間に広めることができる点で、企業にとってはステークホルダーの一つである。具体的な例は、地球環境保護を目指すNPOが、家電メーカーに対しノンフロン冷蔵庫の開発を要求したという例などがある。NPOの存在を重視した企業の中には、NPOと定期的な対話を開始した企業や、NPO起業塾を始めた企業、NPO活動を希望する学生に対する奨学金制度を始めた企業などNPOと関わりを持つ企業も存在する。

ウ 地球環境保護

わが国では1960年代に問題となった公害への反省もあり、企業の地球環境保護への意識、対応とも先進的に行われているとのことだが、地球環境の破壊が予想外の早さで進行している。北極海を覆う氷が溶解し、2070年夏には溶けてなくなるのではとの試算もある。国内では最高気温が30度以上の真夏日の日数が年々増えており、今年は7月中旬の梅雨明けからわずか1か月間で熱中症による死亡者数が300名近くに達するなど、以前では考えられないほどの環境悪化である。CSRの基本的な考え方となっている「トリプルボトムライン」は、「経済」「環境」「社会」に配慮しバランスの取れた成長を目指すというもので、地球環境の保護は、CSRの面でも当然求められている。

エ 社会的責任投資（SRI）の登場

SRIとは”Social Responsible Investment”（社会的責任投資）の略で、投資の際に業績以外の「企業の社会的責任」を果たしているかどうかを評価して行う証券市場での投資の総称である。1900年代初頭にアメリカの宗教財団が、教義上の理由からタバコやアルコール事業を営む企業への投資を控えたことが原点であるといわれている。わが国では1999年に環境関連のエコファンドが第1号である。企業にとっては資金調達必要性から、SRIファンドに自社銘柄が組み込まれるためにCSRを推進している。

(3) 企業の推進体制および情報公開

従来、企業内では、環境関連は環境関連部門、法令遵守・企業倫理（コンプライアンス）関連は総務部や法務部といった部門、雇用・人材育成関係は人事関連部門といったように項目ご

とに縦割りで管理していた。しかし、昨今ではC S Rというくくりで上記のような項目を一元的に管理する必要性が増してきたことから、C S R担当部署を設ける企業が増えている。また、単に部門だけでなく、役員や関連部門の長などを集めて企業の取り組みの全体的な方向性を決定するC S R委員会などの横割りの意思決定機関を別途設けている企業もある。

C S Rに関連する報告書は環境報告書がほとんどであったが、現在では環境だけでなく、雇用、人権、コンプライアンス、社会貢献などの取り組みも広げたC S R報告書、サステナビリティ（持続可能性）報告書という冊子の作成や、W e b ページへの掲載などを通じて公表している。

4 新学習指導要領における「C S R」の指導内容

(1) 商業科目における指導内容

ア 「ビジネス経済応用」

この科目は、従前の「国際ビジネス」の内容を再構成し、科目の名称を「ビジネス経済応用」と改めたものである。今回の改訂では、財政政策に関する内容を「ビジネス経済」に移行するとともに、ビジネスの創造と地域産業の振興に関する内容を取り入れるなどの改善が図られている。現行の「国際ビジネス」は、前回の改訂で「商業経済」，「経営」，「国際経済」の内容を基に整理統合し、名称を「国際ビジネス」に改められたものである。

この科目は、全教科科目の中で唯一、右図のように単元で「企業の社会的責任」が設けられている。

解説によると、「環境問題への対応や社会貢献が企業に求められている現状及び法令遵守（コンプライアンス），企業統治（コーポレート・ガバナンス），説明責任（アカウンタビリティ）の重要性について理解させる。また，企業活動が社会に及ぼす影響に責任を持つことの重要性について，具体的な事例の考察を通して理解させる。」とある。

この記述はまさにC S Rそのものであり，「具体的な事例」は後に紹介する「5 授業展開」で実際の企業のC S R活動について調査を行うことにより達成できるものと考えられる。

イ 「マーケティング」

2 内容

(4) 企業経営

ア 企業経営の特徴

イ 企業経営と外部環境

ウ 企業の海外進出と経営

エ **企業の社会的責任**

(学習指導要領より抜粋)

(1) 現代市場とマーケティング

ア 現代市場の特徴とマーケティングの発展

内容の(1)のアについては，市場環境の変化に対応してマーケティングの考え方や内容が変化してきたこと及び消費者保護や法令遵守など現代市場における**企業の社会的責任**を扱うこと。

解説では，「内容の範囲や程度」で，「消費者保護や環境問題への対応，法令遵守など，現代市場における**企業の社会的責任**について理解させる。」とある。この内容は従前の「マーケティング」や「商品と流通」では記述されていなかった。今回の改訂までの期間で，脱法行為を行い，消費者を欺くような企業の不祥事が数多く報道されているからではないかと考えられる。

ウ 「商品開発」

(1) 商品と商品開発

イ 商品開発の意義と手順

内容の(1)のイについては、商品開発の手順、商品開発や流通における法令遵守などの**社会的責任**、販売後の商品の評価とそれに基づく改良の重要性を扱うこと。

解説では「内容の範囲や程度」で、「ここでは、（中略）商品開発や商品の流通における法令遵守などの**社会的責任**及び販売後の商品の評価とそれに基づいて商品の改良を行うことの重要性について理解させる。」とある。「マーケティング」と同様の理由と考えられる。

(2) 公民科における指導内容

ア 「現代社会」

(2) 現代社会と人間としての在り方生き方

エ 現代の経済社会と経済活動の在り方

現代の経済社会の変容などに触れながら、市場経済の機能と限界、政府の役割と財政・租税、金融について理解を深めさせ、経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関連について考察させる。また、雇用、労働問題、社会保障について理解を深めさせるとともに、**個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。**

「現代社会」では本文に表れていないが、解説では「内容の取扱い」で末文の「個人や企業の経済活動における役割と責任について考察させる。」については、「個人や企業が社会を構成する一員として、経済活動において役割を担い、また法的責任のみならず**社会的責任**を担っていることを考察させることが大切である。」と取り上げられている。企業だけでなく、個人の社会的責任についても触れている点が下記の科目「政治経済」と異なる点である。

イ 「政治経済」

(2) 現代の経済

ア 現代経済の仕組みと特質

経済活動の意義、国民経済における家計、**企業**、**政府の役割**、市場経済の機能と限界、物価の動き、経済成長と景気変動、財政の仕組みと働き及び租税の意義と役割、金融の仕組みと働きについて理解させ、現代経済の特質について把握させ、経済活動の在り方と福祉の向上との関連を考察させる。

「政治経済」でも本文に表れていないが、解説では「内容の取扱い」で第1文の「企業…の役割」については、「（前略）企業は、生産性を高め、法令を遵守しながら利潤を追求するばかりでなく、雇用の促進や技術の開発などを通して経済社会の進展に寄与するとともに、環境保全や文化の向上などにも貢献する**社会的責任**を負っていることを理解させる」と取り上げられている。

全教科にわたり確認したところ、教科によっては「社会的責任」や「倫理観」という言葉を使っていたが、商業科目の「ビジネス経済応用」が「企業の社会的責任」という単元を設

けており，CSRという用語から判断しても最も明確に取り上げていることがわかった。

5 授業展開

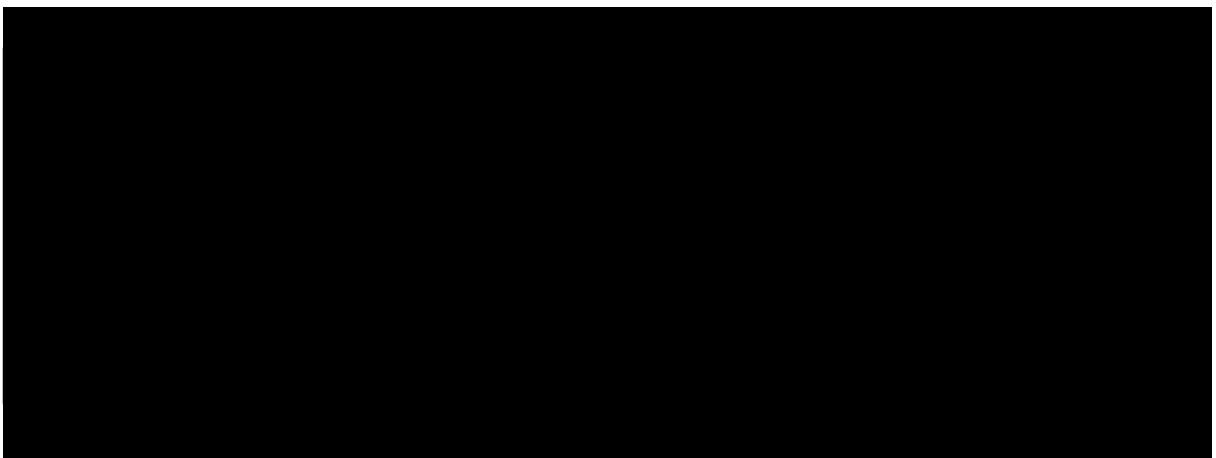
(1) 各企業のCSRについての調査・研究

ア 班決め

班決めをさせる際，1班あたりの人数を原則2名～3名とした。理由はこの人数ならば，1名がパソコンでプレゼンテーションソフト「Power Point」の操作を行い，残りの1名～2名が口頭にて発表することができるからである。該当クラスは国際経済科3年生のクラスで34名在籍しており，16の班が作られた。

イ 資料収集

(ア) 企業のリストアップ



生徒が数多くある企業の中からいきなり探すのは困難であると思ったので，資料発送代行業者のWebサイトに掲載されている企業一覧を参考にして，さらに千葉県内の企業を加えた58社をリストアップした。各班ではこの中から自分たちの興味のある企業を選んだが，中にはリスト以外の企業（コードが「0」と表示されている企業）を選んだ班も2班あった。16の班が選んだ企業は上表のとおり13社である。複数班の希望が出た企業が2社あったが，2班ずつと少数であったし，できるだけ各班の希望を受け入れたいと思ったので，特に調整は行わなかった。今回は担当者が担当部署や連絡先（電話番号）を調べて上の表を作成し配付したが，各班に調べさせるのも方法の一つだったかもしれない。

右のような記入用紙を準備し各班へ1枚ずつ配付した。調査対象となる企業を選んだ理由について，50字以上80字以内で記入させたが50字程度だとかなり簡単な理由しか記入できないので，100字～150字程度は記入できる用紙を用意した方がよかったのではないかと思った。

CSR（企業の社会的責任）調査① 21.9.14

16 班

____ 番 氏名 _____ 番 氏名 _____

____ 番 氏名 _____

なぜこの企業を選んだのか，50字以上で記入してください

	私	達	は		音	楽	の	中	で	10
多	く	の	Y	A	M	A	H	A	の	20
製	品	を	使	う	事	が	あ	り	ま	30
す	。	そ	の	よ	う	多	く	の	製	40
品	を	製	造	し	て	い	る	中	で	50
ど	の	よ	う	に	社	会	に	貢	献	60
し	て	い	る	の	か	が	気	に	な	70
り	私	達	は	選	択	し	て	し	た	80

(イ) 電話応対時のマナー

次の内容を記した資料を配付し、説明を加えた。

電話を聞きながら、メモをとれるように準備をする

「私は千葉県立君津商業高等学校3年生の(自分の氏名)_____と申します。」

「私たちは、授業で「企業の社会的責任」について学習しておりまして、御社のことについて調べたいと思っております。」

「そこで御社の(資料名)_____をいただきたくお電話を差し上げましたが、どのような方法で入手したらよろしいでしょうか。」

(この電話で受け付けてもらえるか、他の方法や他の部署が案内されるかもしれない)

電話をかける前にメモと筆記用具を準備すること、相手が出たらはじめに自分の学校名・氏名を名乗ること、電話をかけた目的を相手に告げること、資料の入手方法について質問をすること、他の方法や他の部署が案内された場合はよく聞いてメモを取ること、電話番号・アドレスなど聞いた際には必ず復唱すること、などを説明した。

【この電話で受け付けてもらえる場合】

数量（できれば人数分）と送付先を伝える

送料については、着払い（学校に着荷した時に支払う）でも可能

送付先 〒293-0043 千葉県富津市岩瀬1172 千葉県立君津商業高等学校 小倉一志

T E L 0439-65-1131

(送ってもらえる場合)

「お手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。」

「では、失礼いたします。」（受話器を静かに置く）

【他の方法や他の部署が案内された場合】

よく聞いてメモをとること

電話番号・アドレスなどは必ず復唱すること

わからない点はその場で質問すること

「かしこまりました。お忙しい中にもかかわらず、ありがとうございました」

「では、失礼いたします。」（受話器を静かに置く）

電話連絡が終わりしだい、担当者へ報告に来させるのと同時に次頁のような用紙を各班で1枚ずつ配付し記入させた。このような用件で企業に電話をかけるというのは予想どおり初めての経験だったようで、企業側の丁寧な対応に感心しながらも、メモを取りながら通話をする難しさやかなり緊張して電話をかけていた様子が見ええる。

電話で資料請求をしたときの感想を50字以上で記入してください

こ	ち	ら	の	ペ	ー	ス	に	合	わ	10
せ	て	く	れ	て	、	ゆ	、	く	ソ	20
で	聞	き	せ	ち	か	っ	た	で	す	30
資	料	を	一	冊	し	か	も	う	え	40
な	い	と	言	わ	れ	た	の	が	残	50
念	で	し	た	。						60

電話で資料請求をしたときの感想を50字以上で記入してください

	私	が	電	話	を	し	た	ら	ワ	10
シ	コ	ー	ル	で	出	て	す	ご	い	20
と	思	い	ま	し	た	。	丁	寧	に	30
対	応	し	て	く	れ	て	、	し	か	40
も	ゆ	っ	く	り	と	話	し	て	く	50
れ	た	の	で	聞	き	取	り	や	す	60
か	。	た	で	す	。					70

(ウ) 資料収集の結果

全13社のうち、資料を直接送付してくれた企業が6社、資料発送代行業者を通して入手するよう依頼のあった企業が3社、Webに掲載されているので見てほしいという返事のあった企業が4社であった。経費削減のためか、Webでのみ情報を公開している企業や、発送代行業者に業務を委託している企業が予想以上に多く、直接送付してくれた企業の中にも、手元には1冊しか残っていないという企業もあった。また、ダイジェスト版のみ冊子を作成し、詳細なレポートはWebで公開するという方法をとっている企業もあることがわかった。

なお、直接送付してくれた企業からはほぼ2～3日で資料が到着し、最速では電話連絡の翌日に到着した企業もあった。発送代行業者を通して入手する場合は、この業者のWebで送付先を入力すると2～3日で到着した。送料や手数料は一切無料であった。

生徒には、企業の経費削減の努力を少しでも感じ取ってもらえたらと思っている。

ウ 研究

実際に研究を始める前に、次のようなプリントを生徒全員に配付した。プリントの項目にしたがって、企業から入手した資料を使って調べていく作業である。どの企業の資料にも目次が記載されているので、いきなり資料を読むのではなく、まずは目次に目を通してどのような内容で構成されているのかを必ず確認するよう生徒に指示を与えた。

C S R (企業の社会的責任) 調査② 21.9.28

____ 班 企業名 _____

____ 番 氏名 _____ 番 氏名 _____

____ 番 氏名 _____

1 ステークホルダー Stake Holder (利害関係者) とはどのような団体・人を指すのだろうか

株主・投資家 顧客・取引先 従業員 社会 (社会貢献活動)
環境 その他 ()

2 コーポレートガバナンス Corporate Governance (企業統治) とは、どのような取り組みをするのだろうか

3 ステークホルダー Stake holder (利害関係者) に対してどのような取り組みをしているのだろうか

(1) 株主・投資家に対して

(2) 顧客・取引先に対して

(3) 従業員に対して

(4) 社会に対して (社会貢献活動)

(5) 環境に対して

(6) その他のステークホルダーに対して

エ 発表用資料作成

(ア) プレゼンテーションソフトの活用

授業を担当した国際経済科3年生は、これまでプレゼンテーションソフト「PowerPoint」を使用したことがまったくなかったため、コンピュータ室で基本的な使用方法の説明を行った。

2年次から「情報処理」の授業でワープロソフトを使った経験があるため、1時間程度の説明ですぐに使えるようになった。



(イ) 配付資料および原稿の作成

他の担当者からの提案により、配付資料を作成させることにした。配付資料とは、発表を聞く側の生徒に配付するものである。この方が聞き手にとって理解しやすいと思われたからである。また原稿とは、発表者が実際に話す内容を書いておくものである。この原稿には、どのタイミングでスライドを切り替えるか目印を付けるように指示を出した。本番に備え、パソコンを操作する生徒とよく確認をしておく必要がある。



オ 発表の心構えおよび聞き手の心構え

発表前に全員に記録シートを配付し「発表内容について」および「発表態度について」の2項目で5段階評価を行い、感想や質問を記入させることにした。

(ア) 発表を行う際の心構え

- ・身だしなみ、声の大きさ、スピード（聞き取りやすさ）に注意して発表を行う。

- ・聞き手の方を見る。
- ・マイクは口に近づける。

（遠いと声を拾わないため）

- ・開始と終了のことばをはっきりと言う。
- ・恥ずかしくても笑わない。
- ・発表後は記録シートに自己評価を記入する。

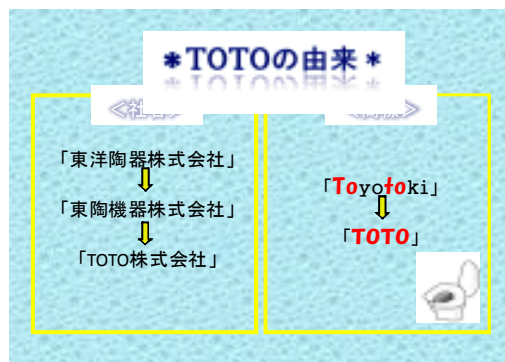
(イ) 発表を聞く際の心構え

- ・各班の発表後に感想や質問を言ってもらうため、発表をよく聞くこと。
- ・発表について記録シートに記入する。
- ・私語は厳禁とする。

CSR（企業の社会的責任）記録シート		21.11.18
記録者	3年C組	番 氏名
発表1	5 班	企業名 TOTO～君とイ～
・発表内容について (⑤ 4 3 2 1)		
TOTOについて発表したいこととポイントにまとめていて聞きやすかった。アニメーションもよく使っていて見やすかった。絵も使っていて良いと思う。		
・発表態度について (5 4 ③ 2 1)		
発表する人が時々それ以外のことが気になったけど、みんなが分かっていて良かったと思う。		
・その他 (何か気づいた点)		
発表2	7 班	企業名 日清食品
・発表内容について (⑤ 4 3 2 1)		
言いたいこととポイントがまとめてあって聞きやすい。大事な部分を色で塗ってあったので、メモしてあげた。キャラクターもよく使われていた。		
・発表態度について (5 4 ③ 2 1)		
よくリズミカルに話していて聞きやすかった。時々確認していたことがマイナス点だと思った。		
・その他 (何か気づいた点)		

カ 生徒作品例

5 班による T O T O についての作品（必要に応じて修正してある）



TOTO企業理念

- ◆水まわりを中心とした、豊かで快適な生活文化を創造。
- ◆さまざまな提案を通じ、お客様の期待以上の満足を追求。
- ◆たゆまぬ研究開発により、質の高い商品とサービスを提供。
- ◆限りある資源とエネルギーを大切に、地球環境を守る。
- ◆一人ひとりの個性を尊重し、いきいきとした職場を実現。

利害関係者に対して

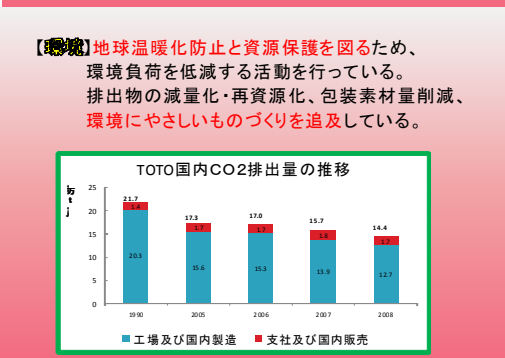
【お客様】ショールームへのイベントや工場の見学会、夏祭りなどを通じて交流を深めている。

【取引先】サプライヤーダイアログやCSRヒアリングを通じた直接会話をを行っている。

【株主】工場見学や、ショールームへの招待を行っている。

【従業員】年齢や性別、国籍などが異なる人材の個性を尊重する。
多様な人材採用、グループ内での人材交流を進めるとともに、中高年齢者の再雇用制度、派遣・契約社員のステップアップ制度を設け、高度なスキルやノウハウを身につけた人材の活用を図っている。

トイレチェック中～?



【社会】“水と環境”について考え、“水まわり文化”をつくるために貢献活動を展開している。水環境を良くするため「TOTO水環境基金」を設立し、「創り出そう！水と暮らしの新しい文化」をテーマに年々活動の輪を広げている。

例:「どんぐりの森づくり」
自分たちの手でどんぐりを拾い、家庭などで育ててその木を森の返し、草刈りを行っている。

コーポレートガバナンス

社外取締役: 経験豊富な経営者としての高い知見に基づき、当社の経営全般についての様々な助言・提言を行っている。

監査役会: 取締役の職務執行を監視する。

※必要とされ続ける企業を目指して、公正で透明性の高い企業経営を進めている!!

トイレの歴史

ドレスやハイヒールは1600年頃、ヨーロッパ貴族の間ではあったがこれは排泄の際、隠して汚さないために生まれたファッション。

おわり?

キ 研究・発表を行った感想

すべての班の発表が終了した後で、振り返りを行った。テーマは、「各企業のCSRについての調査・研究を通じてどのようなことを学んだか、および全体的な感想について、自分の班の活動を振り返りながら100字以上で記入する」というものである。

【TOTOについて調査をした5班Aさんの感想】

「いつも自分の身近にある食品や商品、さまざまなサービスのことを意識して考えたことが今までありませんでした。なので、今回行った企業の調査・研究は、今まで知らなかったことがたくさんわかり、企業の陰の努力を知ることができたので、とても勉強になりました。私の班はTOTOについて調べ、この企業は特に環境に気を遣っていることがわかり、ただたくさんトイレなどを造っているだけではないのだと思いました。この企業を調べ、自分の家のトイレにとっても興味を持つことができ、また環境についても、さらに深く考えるようになったので、よかったと思います。また、他の班の発表も聞いて、企業が私たちのためにどのように取り組んでいるのかも詳しく知ることができたので、とても勉強になりました。」

【日清食品について調査をした7班Bさんの感想】

「私が日清食品について調べて思ったことは、知らないことが多すぎてとても驚いたことです。電話に慣れていなかったもので、電話をかける時は本当に緊張して声が早口になってしまいました。しかし、これから社会人になるのでこの経験はよかったと思います。そしてパワーポイントを初めて使ってみてとても楽しく協力してできました。発表の時は友達が休んでしまって少し焦りましたが、いざ立ってみると新聞発表の時より全然緊張がなく、できるだけ大きな声とアニメーションでみんなを飽きさせないように努力しました。」

ここでは2名の振り返りを紹介したが、ほとんどの生徒にとって良い経験になったという振り返りであった。

(2) 担当者による評価の一例

生徒作品例で取り上げた5班について評価を行った。(各項目5点満点) 合計33点

ア 事前の取組、資料作成について

(ア) 興味・関心を持ち、自ら進んで取り組めたか。 5点

最初の企業選びから、班員3名で協力して取り組んでおり、発表資料やPowerPointによるスライドも全班の中で最も早く完成していた。

(イ) 各企業の資料を的確に分析し判断することができたか。 5点

発表資料から、調査した企業のCSRについて正しく判断していたことがわかる。

(ウ) プレゼンテーションソフトを活用して、わかりやすい発表資料が作れたか。 5点

素早い取り組みの結果余った時間を利用して、手作りのイラストをスライドに多く取り入れたり、「トイレの豆知識」を入れたり、わかりやすい発表資料である。

(エ) 調査・研究を通じてCSRを理解できたか。 5点

(イ)にあるように、この班はCSRをよく理解できていることがわかる。

イ 発表について

(ア) 言葉遣いは適切か。 2点 開始・終了の言葉や、丁寧な言葉遣いはできていたが、地名をはじめとした漢字の読み間違いが数か所あったため、事前の確認が重要である。

(イ) きちんとした身だしなみか。 5点

- スカートの長さやリボン等身だしなみは問題なし。（女子生徒の班）
- (ウ) 声の大きさ・スピード（聞き取りやすさ）は適切か。 3点 やや練習不足の感あり。
- (エ) 聞き手を見て発表できたか。 3点 発表資料に集中しすぎて聞き手を見ていなかった。

6 おわりに

学校教育法第30条第2項に「生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して**課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力**その他の能力をはぐくみ、**主体的に学習に取り組む態度**を養うことに、特に意を用いなければならない。」とある。板書と説明による授業では1時間あれば終わる内容だが、このたびの研究による授業展開で生徒に主体的・自主的に学ばせることができ、生徒にとっても印象に残る効果的な授業を行うことができたという生徒の感想を読んであらためて思った。

また、研究を通じて印象に残った言葉は、参考文献の一つである高巖著「CSR企業価値をどう高めるか」で記されているように、CSRというのは「企業の社会的責任」だけでなく、同時に「市民の社会的責任」"Citizens' Social Responsibility"でもなければならないということである。企業がいくら率先して取り組んでも、私たち市民が注目し、評価を行い、実際に行動を起こさなければ、企業による社会的責任活動は持続しないためである。

具体例を挙げると、ファーストフード店やスーパーで顧客が「できたてでなければ購入しない」、「常に賞味期限は新しくなければならない」といった発想しか持たなければ、廃棄ロスを減らして環境を守るという企業側の取り組みは持続できない。また、災害のあった地域の復興を目的として、ある飲料水メーカーが期間限定のペットボトルを販売する場合、ラベルに売上高の一定割合を同地域の水害復興にあてると表明したとしても、それに賛同し協力する消費者や市民がいなければ成り立たないのである。

私たち一人ひとりの日常生活での心がけが「企業の社会的責任」であるCSRを後押しするものだと思ふに銘じて生活していくべきだと思った。

最後に、本研究に際し、教育庁教育振興部指導課指導主事〇〇〇先生、本校前校長〇〇〇〇先生、本校校長〇〇〇〇先生、教科研究員の先生方より心温まる御指導・御助言をいただき、深く感謝申し上げます。

参考文献・Web

- ・「高等学校学習指導要領」（文部科学省）
- ・「高等学校学習指導要領解説」（文部科学省）
- ・「CSR入門」岡本享二（日本経済新聞社）
- ・「CSRの最前線」古賀純一郎（NTT出版）
- ・「エコほっとライン」<http://www.ecohotline.com/>
- ・各企業のCSRレポート等
- ・「ビジネスマンのためのCSRハンドブック」経営倫理実践研究センター 日本経営倫理学会CSR研究部会（PHP研究所）
- ・「CSR企業価値をどう高めるか」高巖、日経CSRプロジェクト（日本経済新聞社）
- ・「NIE 教育に新聞を」<http://www.nie.jp/index.html/>